

## 921起因物なしを起因物とする死傷災害100事例 (-2017年)

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労働 者 規 模
1	2017	12	9~10	デイケア利用者を自宅へ迎えに行った際、利用者の体のふらつきがひどかったので、玄関先の階段（4段、段差15~20cm）を降りる際に対面の位置に立ち、利用者に手を添えて後ろ向きに下りていたところ、利用者の手に持っていた杖が被災者の右足親指上にのったことで、利用者がふらつき、手に持っていた杖に体重（約53.9kg）がかかったため、右足親指を痛めた。	47	6	130201	100 ~ 299
2	2017	12	14~15	本社工場1階の流し場にて、流し場側面の油汚れを原液洗剤を使用してスポンジで擦っていたところ、手が滑り、右手首に痛みがはしった。当初はうずくまる程の痛みではなく、痛みが出てから直ぐに治るであろうという認識で、負荷を軽減しながら作業を続けてきたが、数日経っても痛みが治らなかった。	38	19	10109	300 ~ 499
3	2017	12	17~18	店舗厨房内において、ラーメンスープのストックを作る作業で、スープを濾す際、右手で24cmの雪平鍋いっぱいにもスープをすくって濾していた。ストックするスープの作業なので、この作業が連続で何回も繰り返されたため、徐々にすくうスープが重く感じられ始め、右手首に痛みを感じながらも我慢して作業を続けていた。結局、スープをすくうことができなくなり、500?のペットボトルの飲み物を持つこともできないほどの痛みが右手首に生じた。	22	19	140201	10 ~ 29
4	2017	12	11~12	灯油の入ったポリ容器（18L）を運んでいたところ、右足首に違和感を覚え歩行が困難になった。	71	19	80204	1~ 9

5	2017	12	9~10	事業所の厨房内にて開店準備の作業中、突然激しいめまいに襲われ転倒し、救急搬送された。	56	90	140201	1~ 9
6	2017	12	15~16	当社店内に於いて、年末の忙しい中、品出しを一人で担当していた。たくさん歩いたことが負担になり、足が腫れてきて骨折していた。いつも履いている靴が汚れていたため、幅の狭い靴を履いていたことも負担になってしまった。品出しは5段台車にパック詰め肉を目いっぱい載せて店頭に並べていた。普段は1日一人で担当することはないが、この日は一人でやっていた。	50	90	80209	100 ~ 299
7	2017	12	11~12	配送先にて、トラックの荷台のゲートから降りた際、左足首を捻り、捻挫してしまった。	44	19	40301	30 ~ 49
8	2017	12	8~9	倉庫の外で、さつまいもコンテナをフォークリフトで下ろす作業中に荷崩れに気づき、慌ててフォークリフトから降りたとき、足をひねってしまった。	45	19	40301	10 ~ 29
9	2017	11	10~11	利用者を車椅子からベッドに移乗させるため、利用者の腰及び膝下に両腕を入れて抱きかかえた時、腰部の違和感を自覚した。介助後に激しい腰痛を感じたため、事業場内静養室にて安静を保ち経過観察を行うも症状は改善せず、臥床のまま動けず、救急搬送された。	28	19	130201	10 ~ 29
10	2017	11	13~14	配達先にて不在票を書き終え階段を下りていたところ、足を軽く捻ったのか痛みと音を感じた。帰社後も痛みがあったので病院に行ったところ、骨折が判明した。	44	19	40301	30 ~ 49
11	2017	11	0~1	被害者が、作業に関して加害者を注意していたところ、加害者が、そのことに腹を立て、被害者を呼び出した。加害者は、その場にあったスコップを振り回した際、加害者の腕や頭部に当たり、負傷した。	50	99	30106	1~ 9

12	2017	11	11～ 12	塗装場での作業中、塗装後の吊り下げられた30kg程の鉄の製品を持ち上げて、フックから外しておろす作業中に腰に激痛が走った。	38	19	11709	1～ 9
13	2017	11	9～ 10	当日、営業所内の洗車場でタクシー車両のタイヤ交換作業中、3本目のタイヤを交換時に、腰を圧迫して骨折した。	69	19	40201	50 ～ 99
14	2017	11	10～ 11	病室にて、全介助の患者の清潔ケアを行っている時、患者を持ち上げた際に腰部、左足大腿のしびれが発生した。	23	19	130101	500 ～ 999
15	2017	11	21～ 22	7号館体育館において、課外活動（部活動、体育会排球部副顧問）中に学生への指導を行っていた。指導の中でデモンストレーションを行い動きの指導をしていたところ、体を反転させた際、右足アキレス腱を断裂した。	35	19	120109	300 ～ 499
16	2017	11	16～ 17	お客様接客中に商品を取ろうとして中腰になり、スニーカーを持った瞬間に腰の痛みがあった。	46	19	80209	100 ～ 299
17	2017	10	14～ 15	利用者と着席しレクリエーションの一環として五目並べをしていた時、トイレから出て来た別の利用者に後頭部を1回こぶしでおもいきりなぐられた。	57	90	130201	1～ 9
18	2017	10	22～ 23	店内業務中に万引き者を発見。店長と一緒に被疑者を確保中に被疑者が逃走をはかったため、阻止中に左手親指を骨折。	18	19	80209	10 ～ 29
19	2017	10	16～ 17	店舗内鮮魚作業場において最終清掃作業中、左足を滑らせてしまい右足で踏ん張った時に、右足では立てない、動くこともできない程の痛みを感じ、受診の結果右股関節のねんざと診断された。	61	19	80209	30 ～ 49
			11～	病室にて患者様の検温をするため体温計を挟む援助をしようと				100

20	2017	10	12	した際、患者様が突然暴れ出し右腰を蹴られ、勢いでそのまま転倒した。	56	6	130101	～ 299
21	2017	10	18～ 19	警察署に保護されていたご利用者様を迎えに行った時に、警察官から身柄を引き継ぎした際に、ご利用者様から攻撃された。攻撃から身を守るための防御行動とひっかかれた時の対応で、首から腰に掛けて、捻挫の様な痛みと、怪我をした。	56	19	130201	10 ～ 29
22	2017	10	18～ 19	道具の整理、作業車の清掃の作業中、道具の積み下ろしで力を入れた際に右肩に痛みが走った。	21	19	30201	1～ 9
23	2017	10	10～ 11	授業中に廊下に出て別の児童Bの所へ行こうとした児童Aを、行かないように児童Aの前に立って制止しようとしたが、それを振り切って走ろうと体当たりしてきた児童Aとぶつかり、転倒して臀部を床に強打して骨折したもの。	52	6	120109	1～ 9
24	2017	10	4～5	走行中（タクシー営業中、空車）道路前方をフラフラと歩く男性二人がいた。男性二人が十字路で道路左側に寄ったので、その横を徐行しながら通過した際、うち一人がいきなり車両側面を足で蹴った。蹴った男性を呼び止めようとすぐに停車し、車を降りた際（声を掛けながら近付いた瞬間）、左顔面を殴られ、右足を蹴られ、体を振り回される等の暴行を受けた。暴行者は1人。片言の発言した様子から外国人ではないかと感じた。この暴行により全治1カ月の怪我を負った。男性二人はその場から逃走した。	56	90	40201	100 ～ 299
25	2017	10	10～ 11	店舗の外でカゴ車を移動していたところ、突然左後ろからカッターナイフのようなもので切りつけられたもの。	37	90	80209	10 ～ 29
26	2017	10	4～5	8階病棟3号室にて患者（92歳44.2kg）をベットから車椅子へ移乗介助の際、患者の腰辺りを抱えながら立ち上がったと同時に、背部に強い痛みを感じたためすぐに受診した。	56	19	130101	～ 999
				病棟詰め所の奥の処置室で、ソファに座って準夜帯の申し送				

27	2017	9	16～ 17	りを聞いていた、申し送り終了後、ソファから立ち上がった際、左ひざを少し捻ってしまった、その際、腰が少し「ゴキ」と言う音がし、違和感を覚えた。	67	19	130101	～ 499	300
28	2017	9	15～ 16	被災者は作業応援に行き、3Fバースで通路の路面塗装作業を屈んだ体勢で行っていた、作業終了後、立ち上がった際に足が攣ったような症状があり、そのまま後方へ座り込んだ。その際、左足股関節が脱臼したような感覚になり、身動きが取れなくなった。	30	19	11209	～ 99	50
29	2017	9	21～ 22	本社内倉庫にて、片づけ・整理作業中、倉庫内に置いてあるケーブルドラム（約300kg）を移動させるため、手で方向転換させようと足に力を入れた際、右ふくらはぎに殴られたような衝撃があった。	45	19	30301	～ 29	10
30	2017	9	14～ 15	トイレ介助作業中、利用者の方に手摺を掴んでもらい、利用者を立たせた状態で介助をしていた際、利用者が下がったため両手で利用者の臀部を支えて押し上げた時に、右手首に痛みが走った。	47	19	170101	～ 499	300
31	2017	9	12～ 13	事務所内のパソコンにてパイプ椅子に座って発注作業を行っていたところ、バランスを崩し倒れそうになった。倒れないよう右足に力を入れて踏ん張ったところ、右足に負荷がかかってしまい、激痛が走り動けなくなった。	22	19	80209	～ 99	50
32	2017	9	15～ 16	被災者が中間点呼を終え、事務所から持ち場である降ろし場に戻ろうとコンベアを飛び越えた際、着地時に足を捻ってしまい右足首を骨折したものである。	23	3	50101	～ 299	100
33	2017	9	11～ 12	訪問入浴介護サービスにおける契約説明に同行した際、お客様宅のリビングにて、説明終了後、足が痺れていたため手を使い正座の姿勢から立ち上がろうとしたところ、バランスを崩し前方に転倒、足を負傷（靭帯内側外側断裂）。	23	2	130309	1～ 9	9



42	2017	8	12~ 13	1番乗り場にて乗車扱い中、子供を抱いた女性のお客様から、荷物を上げる手伝いの依頼を受けた。発車時刻が迫っていたことと軽量であると判断して片手で持ち上げたが、荷物が想像以上に重く、腰を負傷した。	53	19	40202	100 ~ 299
43	2017	8	10~ 11	二次加工場にて、1.8?瓶を箱から段ボールに詰め替える作業において、完成した段ボール（20kg弱）をパレットに積む作業を行っていた。低い所への積みつけ時に中腰となり、その際に腰に痛みを感じ、作業を中断した。	36	19	10105	100 ~ 299
44	2017	8	22~ 23	上記日時、営業先店舗での棚卸し業務の為、機材の準備中、床に置いたプリンター（重さ約4kg）を中腰の体勢で持ち上げたところ腰に痛みが走った。	31	19	80109	10 ~ 29
45	2017	7	14~15	アルミ缶プレスの積込作業を行っていた。バラ積のため、荷台の上で、くり返し作業のため、腰に負担がかかったのか、徐々に腰に痛みが出てきた。痛みがおさまらず、第9胸椎圧迫骨折の診断を受けた。	44	19	40301	10 ~ 29
46	2017	7	3~4	病室のトイレで患者さんのトイレ移乗の際、患者さんの病状により、腰が曲がって身体に力が入らないのを、無理な姿勢で支えようとした際に、腰に痛みを感じた。3人で移乗したいが、ご家族からの要望で、病室のトイレを指定されるため、（3名は入れないため）2名で行い、身体を支える場所の指定などがあり、起きてしまった事故。	63	19	130101	300 ~ 499
47	2017	7	20~21	店舗でフロント業務（長時間の立ち仕事）を行っていたところ、腰部に激痛を感じ、業務継続が難しい状態になった。	40	19	140309	30 ~ 49
48	2017	7	10~11	プールで指導中、2歳児の子供達をプールから出し入れを続けたことで手首に痛みを感じた。	40	19	130201	30 ~ 49
				店舗外売場にて、園芸コーナーの櫛が10束入ったプランター				

49	2017	7	16~17	(65cm、水1/3重量3kg程度)の水替え作業中、中腰にてプランターを持ち上げた瞬間、腰に痛みが走りそのまま動けなくなる。5分程痛みが強くゆっくりと支えられて移動。	27	19	80203	30 ~ 49
50	2017	7	19~20	敷地内の喫煙所において、パート職員が話をしていた。話の流れから、センター長が「がんばれよ」と肩を軽くたたき場面があった。その場で特に痛がる様子はなかったが後日労災申請がなされた。	34	99	80209	100 ~ 299
51	2017	7	11~12	お客様宅へバスで訪問途中に営業所で乗り換えのためバスを降りようと立ち上がったところ左足を捻ってしまい受傷してしまった。	69	19	90103	50 ~ 99
52	2017	7	5~6	宴会調理メインキッチンにて、ホテル内各レストランに用意する味噌汁、コーンスープ、冷やしそばなどを準備していた際、ステンレスの寸胴鍋に20?ほどスープ類が入った20kg前後になるもの、ステンレスの寸胴鍋に10?ほどスープ類が入った15kg前後になるもの、40袋分(1袋230g入り乾麺)のそばを大鍋で茹でる際のざるなどを床から約1mの作業台や床から約1.2mの高さの台車に複数回持ち上げたり運んだりすることで背中を痛めた。当日は傷みが続いていたが終業時間まで就労した。翌日は朝は就労したが痛みがあった。	56	19	140101	300 ~ 499
53	2017	7	14~15	勤務を終了し、2階更衣室から1階警備室出口へ向かうため、階段を下りていた際、スキャンカードを取り出そうとしたところ、最後の一段を踏み外して右足を捻ってしまった(転倒なし)。右足首を剥離骨折した(ヒビが入った)。	39	19	80209	10 ~ 29
54	2017	7	20~21	本船は、刺網漁業船である。洋上にて操業する。揚網作業中絡まっているロープを解いている際、右腕を捻った。	62	19	70201	1~ 9
				当社急速冷凍庫にて、翌日納品分の準備をしていた。庫内では、両足を開き腰を落として四股の様な体勢をとり、商品(約				



55	2017	6	18~ 19	20kg) を入れたカゴを3段重ねにして右手で引きずり出してから、反対側を左手で掴み、抱えて運んでいた。しかし、庫内には作業スペースが少なく、抱える際には上半身を左に捻りつつ抱える必要があったが、まさに上半身を捻った際に腰に強い痛みがはしった。	39	19	10101	30 ~ 49
56	2017	6	7~8	店舗外売場にて、塗装コンパネ（1枚サイズ180×90×12cm、12.5kg）3枚を軽トラック荷台に積み込み作業中、骨が鳴る音がした。脇に軽い痛みがあり、少し違和感を感じたが、そのまま勤務を続けた。その後、休憩時間まで様子を見ていたところ、激痛がはしり動くことが出来ない状態となった。痛みが引かないため、勤務の途中で病院へ搬送された。	41	19	80201	50 ~ 99
57	2017	6	11~ 12	プール監視中に、プールを急いで移動した際、コーナーに差し掛かった時に右膝部を捻り、痛みを感じた。徐々に痛みが強くなり、半月板損傷と診断された。	49	19	170209	30 ~ 49
58	2017	6	8~9	服薬支援中、知的障害のある男性利用者が服薬支援中の支援員と目が合うと、突然背後から頸椎を殴った。殴られたことにより、頸椎捻挫と末梢神経の麻痺が起きた。	33	90	130201	30 ~ 49
59	2017	6	11~ 12	工場にて、完成品が載った台車をトラック出荷エレベーターへ運ぶ際に、2人で運ばなければならない運搬を1人で運搬している作業員を見つけ、その台車がエレベーターにぶつかりそうになったので止めに走り、力を込めて踏み込み、台車を止める際に「ぶちっ」という音と共に肉離れになった。	41	19	170101	—
60	2017	6	12~ 13	施設内は電気設備点検の為、全館停電中だった。その中、昼食の為、お客様をベッドより起こそうとしたが、ベッドの高さを停電中で調整できず、ベッド高約30cmの最低床のまま車椅子への移乗を試みた。その際にお客様には、両腕を職員の身体に回してしがみつ়く様に掴まって頂いた。しかし、ベッドから車椅子へ移る際に、お客様の手が職員から離れ、ベッドのL字介助	36	19	130201	50 ~

				バーを掴んでしまった。その結果、お客様の身体が固定され、職員は腰が捻じれる形で介助した。その後、腰に違和感があったが業務にあたっていたが、後日業務中、前屈みになった際に腰が立たなくなり、動けなくなった。					99
61	2017	6	10～ 11	ホールにて、運動会の体操を3、4、5歳児が集まって行っていた。2回行ったところ、2回目途中の屈伸運動の際、腰を痛めてしゃがみこんでしまった。	29	19	130201	30 ～ 49	
62	2017	6	16～ 17	当社作業場において、フォークリフトの運転中、進行方向にゴミが落ちていたので、ゴミを拾うためフォークリフトを一旦停止させ降りようとしたところ、右足を着地の際に捻ってしまい右足首に受傷した。	34	19	11709	1～ 9	
63	2017	6	10～ 11	居室内にて、入居者の排泄介助の際、ベッドに横になった入居者を左側臥位から仰臥位に体の向きを変えるために手を伸ばした時、腰に激痛がはしった。腰に痛みはあったが、その日は業務を続行した。その後も腰痛ベルトを着用し業務をしていたが、痛みが悪化した。	42	19	130201	50 ～ 99	
64	2017	5	11～ 12	入浴介助時にリフト浴移動を行おうと足を突っ張った際にピキッと音が鳴り、右足首付近を痛める。	25	19	130201	50 ～ 99	
65	2017	5	14～ 15	営業所で大型トラックの積込作業中、中腰になって荷物（縦30cm×横40cm×高さ20cm、重さ10kg）を持ち上げ、荷物の上に積み上げている作業を継続している中で次第に胸が痛くなり、痛みが増してきた。その後も運行を続けたが、中腰で前かがみになると息をしても胸が痛くなった。	28	13	40301	30 ～ 49	
66	2017	5	8～9	当社取材ツアーに添乗中の行程2日目の朝、宿泊先にて当日の天井を行うために部屋を出発するため、靴を履きに移動した際、下方不注意により客室段差に躓き、左足先を強打した。	40	19	90201	500 ～ 999	

67	2017	5	17~ 18	出勤後、清掃控室にて当日の予定確認の為、ホワイトボード前にて腰を下ろしたところ、全く動けなくなった。本人に聞いたところ、4日前の作業時に掃除機を清掃カートに入れる時、腰に違和感を覚えたと初めて伝えられた。	27	19	150101	500 ~ 999
68	2017	5	10~ 11	お客様エレベーターを使用し、ランドセル什器（縦150cm×横90cm×高さ150cm、重さ10kg）を1階催事場に移動中、エレベーターの隙間にタイヤが挟まり引っ張った際にぎっくり腰を発症した。なお、腰部傷病は今回が初めてである。	56	19	80201	100 ~ 299
69	2017	5	14~ 15	客室清掃ベッドメイク時、ベッドとテーブルの間に足を入れてベッドマットにシーツを挟み込む作業をしている時、足を捻ってしまった。しばらくしても痛みが引かず、左膝半月板損傷の疑いと診断された。	67	19	150101	30 ~ 49
70	2017	5	9~ 10	鉄筋場で部品の加工をし、作業場所に戻る際急いでいた為バランスを崩し左足首を捻挫してしまった。	58	19	150102	10 ~ 29
71	2017	5	10~ 11	当社工場3階で味噌仕込みの作業中に、放冷機を移動しようと3人で機械を動かそうとした時に足に力が入り、何にもぶつけないのにくるぶしをひねる感じとなり痛みが発生した。	59	19	10109	1~ 9
72	2017	4	8~9	要介護者の利用者宅で利用者をベットから車イスへ移動する際、バランスを崩して左足膝関節を痛めた。	50	19	130201	10 ~ 29
73	2017	4	15~ 16	ハウス内で椎茸の収穫をしている時に、立ち上がろうとしてぎっくり腰になった。	39	19	60101	50 ~ 99
74	2017	4	17~	訪問先でPトイレへの車イスからの2人介助中、相手のヘルパーが支えてる腕から、利用者がずれ、下へ落ちそうになり（足底が床についてはいけない）危ないと思い、とっさに脇下の手を入れたまま、親指たての型で支えていて、背中や腰にピリッ	51	19	130201	50 ~

			18	と痛みが走った。帰り道に右足が上がらずつまずいて座り込み、立ち上がる事ができなくなり、背中 of 激痛と足のしびれが生じた。					99
75	2017	4	11~12	3階庫内ピッキング出庫作業にて保管棚で補充作業中に、荷物を台車に載せようとした際、台車の荷物の上に荷物を重ねて置いた時、重い荷物であったため、腰に負荷がかかり痛めた。その後、腰に痛みはあったが無理を続け、痛みがひどくなった。	50	19	80109	500~999	
76	2017	4	10~11	厨房入口で勤務開始にあたって厨房内用の靴にはき替えようとしゃがんで立ち上がろうとした所、腰に痛みが発生した。	38	19	130201	1~9	
77	2017	4	8~9	2階利用者居室にて入居者を2人介助でベッドからリクライニングチェアへ移乗の際、利用者の上半身を支えていたときに体を捻って、右肋骨を骨折した。	55	19	130201	30~49	
78	2017	4	11~12	お客様の着物トジを見ている時に、しびれのため正座から立ち上がる時に足がうまくつけず右側に転び、右足の甲からにぶい音が聞こえた。そのあと悪寒がし、甲が腫れてきて、後日に右足甲の剥離骨折と診断された。	42	2	80302	—	
79	2017	4	19~20	納品業務での仕分けミス、及び検品の確認不足が頻発するドライバーの添乗指導期間中、口頭で注意をしたが良くなることなく、ストレスが限界に達し暴行に及んでしまった。運転中にバインダーを投げつけたり、納品業務中に殴る蹴るの暴行をしたうえ、車庫帰着時にシフトノブ（20cm程のギア変更ノブ）で頭を小突いてしまった。	46	90	40301	100~299	
80	2017	3	8~9	被災者は小包配達担当であり、当日は午前に出勤し配達のために小包を積載していた時、腰に痛みを感じた。小包は80個程度で普段通りの数であり、重量のあるものでもなかった。痛みがひどくなかったため仕事を続けたが、その後、強い痛みを感じるようになった。	27	19	110101	100~299	

81	2017	3	9~10	製品積込終了後、積込用コンベアーのホッパー内シュートを掃除する為、足場（60cm×2m）から梯子（高さ2m）を登り掃除した後、梯子を下りる際、足場に放置してあったアングル（長さ60cm）の上に左足が乗ってしまい、足首を捻り負傷した。	59	19	20209	10 ～ 29
82	2017	3	18~19	医院内にて、診察チェア周辺の診療器具を片付け持ち運んでいた際、つまずいてバランスを崩し、床に左手をつき親指の付け根を内出血した。	37	2	130109	1～ 9
83	2017	3	9~10	空箱の積み上げ作業中、足のバランスを崩して尻もちをついたとき、足を挫いてしまった。	38	2	40301	30 ～ 49
84	2017	3	10~11	建具取りつき作業を行う現場で、車がパンクしてしまい、修理業者を呼んだりしていたせいで施工作业も遅れてしまい、気持ち焦っていた。修理業者が到着するまで少しでも作業を進めようと、狭い場所でしゃがんで作業をしていたとき、修理業者が到着したことに気がつき、無理な体勢のまま急いで立ち上がろうとしてしまい、バランスを崩し、腰に激しい痛みがはした。	39	19	10509	10 ～ 29
85	2017	3	9~10	水平なコンクリートフロアでトイレへと向かうため歩行中、自分の左足に右足を引っ掛けて、転倒した。	64	2	50101	100 ～ 299
86	2017	3	10~11	会議に出席するため新幹線で移動中、座席で持病のてんかん発作で突然意識をなくし、体が痙攣硬直して、背骨・腰骨の3か所を椎体圧迫骨折した。	48	90	90102	—
87	2017	3	8~9	当社作業所内において、2tトラックに材料（パネル等）を積み込み、その上にプレスト管（直径600mm、長さ5m）をトラックの屋根に立て掛けて積み込む作業中、ズレ落ちないようにロープを掛けるため、管とトラックのボディの間をくぐり抜け	44	19	30199	10 ～

				ようとして、体をひねったときに腰に痛みが生じ、ぎっくり腰を起こした。					29
88	2017	3	5~6	毛ガニかご漁業に従事しており、海中に敷設していた漁獲物の入った漁具（かご）を揚げる作業中、船体が波を受けローリングしたためバランスを崩した際、咄嗟に体勢を保とうと左足で踏ん張ったところ、左膝に強い痛みを感じた。	30	19	70201		1~9
89	2017	2	9~10	グループホーム施設内で高齢者の方をトイレに誘導する為、座っていた椅子から車椅子に移乗しようと、屈んで、高齢者の方を支えて立ち上がろうとした時に腰に痛みがはしり、そのまま床に腰を下ろして座り込んだ。当日は我慢してそのまま終業時間まで就労した。翌日も痛みがあるも出勤した。しかし、右足の痛みが強くなった。以後は自宅で静養した。その後、3日間出勤したが、右足の痛みを我慢していた。次の休日に足の痛みが酷くなり、立位も困難になり夕方に受診した。翌日も勤務したがいよいよ痛みが強くなったので、その次の日から欠勤した。以後、歩行も厳しい状況となり、現在に至る。	62	19	170101		100~299
90	2017	2	12~13	店内で朝のオープン準備をしていたところ、湯煎の電源を入れ忘れたことを上司より指導を受け、その際に暴力を受けて負傷した。	19	99	140201		10~29
91	2017	2	15~16	プレス機械を操作中、後方では他の作業者が台車に鉄板シートの積み替えを行っていたが、積んでいるシートの安定が悪く、滑り落ちそうになったので他の作業者がシートを支えに行った時に台車が動き、動いた台車がプレス作業当事者の右足後部分に触れた。不意のことに驚き、力んだ際に腰を痛めた。	33	19	170101		100~299
92	2017	2	14~15	荷物をとるためにしゃがみ込んで、立ち上がろうとした際右膝の裏側部分に痛みが出て、そのまま立ち上がることが出来なかった。	30	19	40301		30~49

93	2017	2	0~1	普段ハンマー等を使用した仕事に従事している。半年ほど前から右手の状態が悪くなかったが、痛みが酷くなってきたため医療機関に受診した。医師より長年右手を仕事で使って来た事による負傷であるとのこと。	43	19	30202	1~ 9
94	2017	2	13~14	店舗内でお客様の体（腰椎）をほぐそうと体勢を変えた時、左腰がぐきつとなった後、左腰に激痛が走り、左足がしびれ、体勢が崩れた。ぎっくり腰の一手手前の状態となり痛みがある状態で仕事をしたことにより、炎症が起こっている。	25	19	130309	—
95	2017	2	13~14	介護施設内で被介護者（男、86才）を車椅子からベッドに補助しながら移動させる際に、バランスが崩れ被介護者が落下しかけた。とっさに抱え確保した時に被災者の腰に加重がかかり腰椎を圧迫骨折した。	71	19	130201	1~ 9
96	2017	2	3~4	仮眠室（床より約4cm高くなっている畳）夜勤中の休憩時にコールが鳴り、靴を履こうとした時、前傾姿勢で右方向へ転倒し、負傷した。	57	2	130201	10 ~ 29
97	2017	2	19~20	入口前で、ジャンボハイヤーの乗客乗降口付近で待機していたところ、お客様が乗車しようと車両前に来た所で、足を滑らせ転倒しそうになったので助けようと腕を伸ばし身体を抱える状態で無理な姿勢となり背中や腕をひねり負傷した。肩や腰に痛みを感じながらも勤務していたが痛みが治まらず、後日病院へ行った。	50	19	40201	1~ 9
98	2017	1	16~ 17	利用者の送迎中、利用者自宅前の道で両手引き介助を行っていた時、利用者が5cm程の段差でバランスをくずし転倒しそうになったため、支えるため引っ張り上げる動作を行ったとき、両上肢と腰に負担がかかった。	38	19	130101	100 ~ 299
99	2017	1	6~7	2期棟1FのPC処理場にて、原料肉の載ったカーゴ台車を引いて移動中、右手首に痛みを感じ、後日に捻挫と診断された。	33	19	10101	30 ~ 49

100	2017	1	11～ 12	<p>評価試験作業現場にて、派遣先担当者より、電子負荷装置の棚整理の指示を受け、一人で作業をしており、3段棚（高さに約120cm）に設置された装置3台と作業机に設置された装置3台を台車に乗せる作業を行う。そのなかで、棚最上部に設置されていた最後の装置1台（重量約15kg）（幅455mm×高さ150mm×奥行470mm）を降ろすため持ち上げたところ、急に体のバランスを崩したことで体が右側へよじれ、無理な体勢を立て直そうとしたところ、右肩痛・背中痛・腰痛が生じた。</p>	48	19	170101	100 ～ 299
-----	------	---	-----------	--	----	----	--------	-----------------

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。